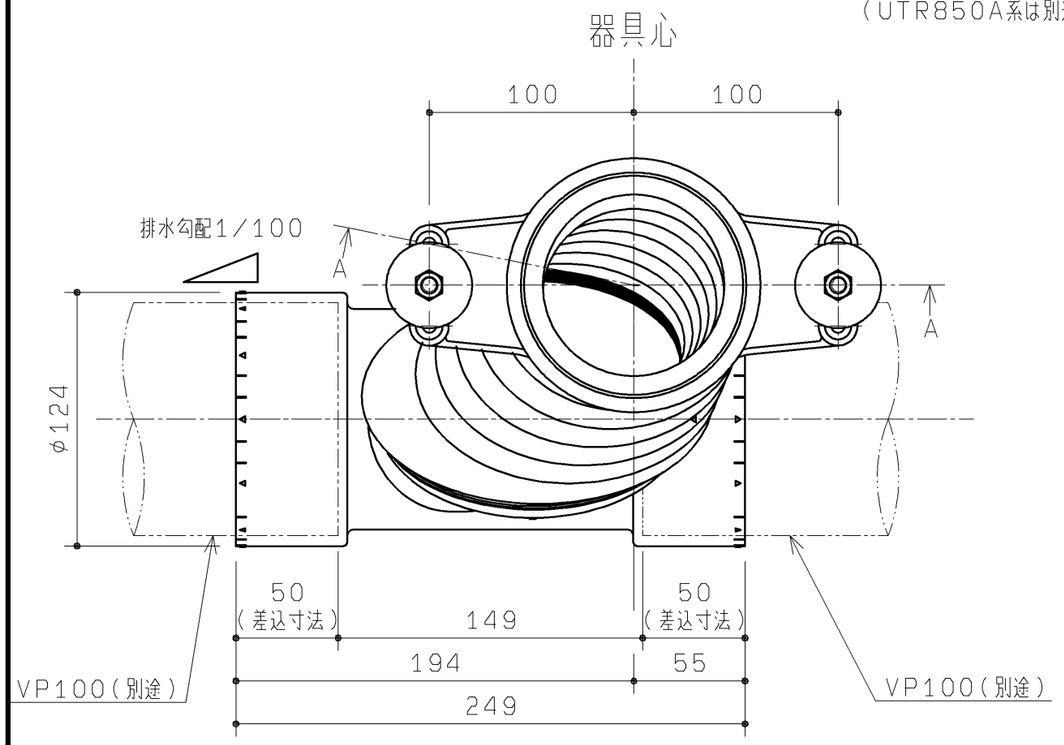
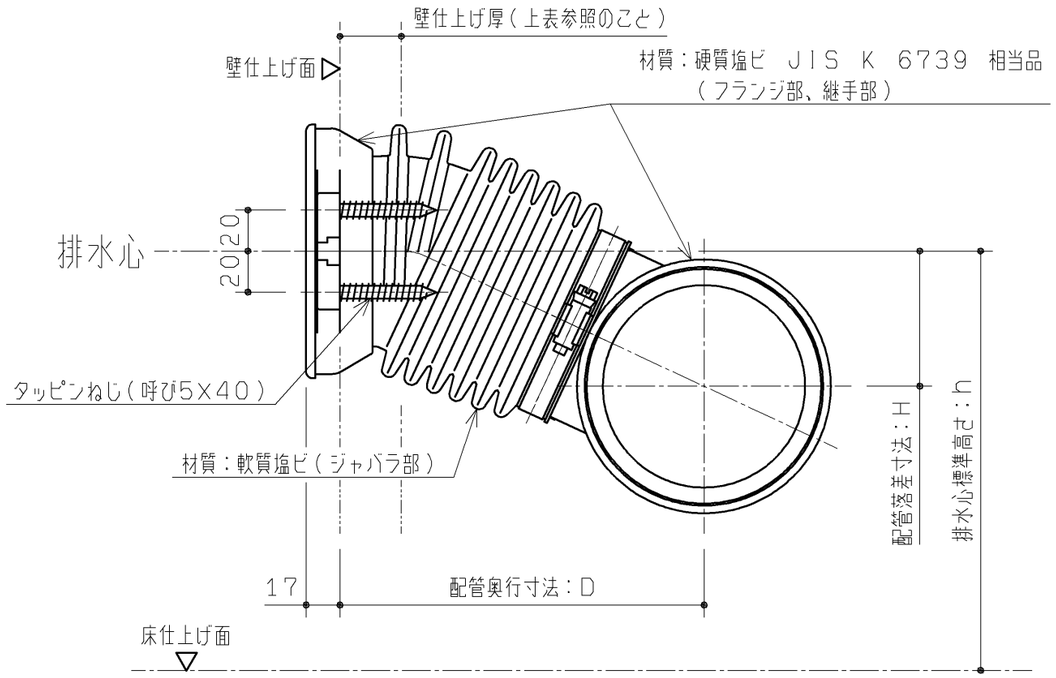
◆横引排水管継手：UTR307系は以下の場合に使用できます。
・壁排水大便器を軽鉄下地（W－75以下）の壁面に設置する場合。

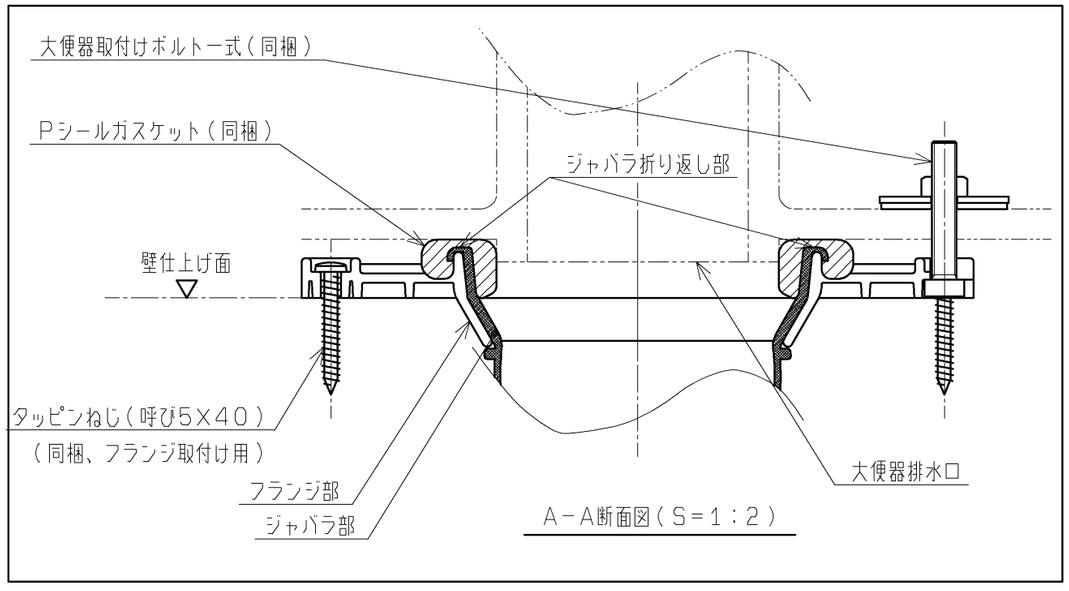
◆横引排水管継手：UTR307系使用時の適用条件は以下のようになります。

仕様	対応便器	フランジ部の取付け壁下地	壁仕上げ厚
軽鉄下地に設置する場合	C550系便器（※注）	耐水合板t9以上を準備してください。	30mm以内
	C743系便器	耐水合板t12以上を準備してください。	

注：壁掛大便器取付スタンド：UTR850A系と合わせて使用可能です。
（UTR850A系は別途手配してください。）







◆上図中、配管奥行寸法：D、配管落差寸法：H、各対応大便器の排水心標準高さ：hは以下の通りです。

器具仕様			D寸法	H寸法	h寸法
壁掛大便器取付スタンド（UTR850A系）	設置する場合	C550系便器	170～190	15～75	FL＋170
	設置しない場合	C550系、C743系便器	150～190	15～100	

※床抜き配管に接続される場合、接続位置によってはエルボが床と干渉する場合があります。
※（　）内は壁掛大便器取付スタンドの品番を表します。

◆ジャバラ部とフランジ部の施工時の注意点
※器具心から横引配管までの距離（194mm）、H寸法、D寸法の範囲を守ってください。
ジャバラ折り返し部を、フランジ全周に確実にかぶせてください。
不完全な取り付けは漏水の原因となり周辺に損害を与える恐れがあります。

TOTO		第三角法	単位 mm	名称 横引排水管継手（左抜き用）
製図 松本	検図 大井 西	日付 19.04.26	R度 1：3	品番 UTR307S
備考				図番 ＊＊＊

A3